

笠岡市立市民病院に関する医療機関アンケート調査
結果報告書

令和 2 年 12 月

笠岡市

目次

第1章 アンケートの概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 調査設計.....	1
3 集計分析.....	1
第2章 回収結果.....	2
第3章 集計結果（単純集計）.....	4
第4章 クロス集計.....	24
1 連携に関する設問.....	24
2 笠岡市内の今後の医療体制.....	26
第5章 参考資料 アンケート用紙.....	30

第1章 アンケートの概要

1 調査目的

笠岡市立市民病院の建替えに伴い、市内、市外の周辺医療機関の思いや意見を幅広く聴取し、今後の検討に反映させることを目的とし、アンケート調査を実施しました。

2 調査設計

(1) 調査対象

笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町、福山市に所在する病院、診療所 147 施設

(2) 調査内容

後掲のアンケート用紙を参照

(3) 調査期間

令和2年11月13日～令和2年12月1日

3 集計分析

- ・ 集計結果のパーセント表示は、小数点以下を四捨五入していることから、合計が 100%にならないものがあります。
- ・ 図表の項目は、回答数が多い順に羅列しているため、アンケート用紙の番号順とは一致しない場合があります。

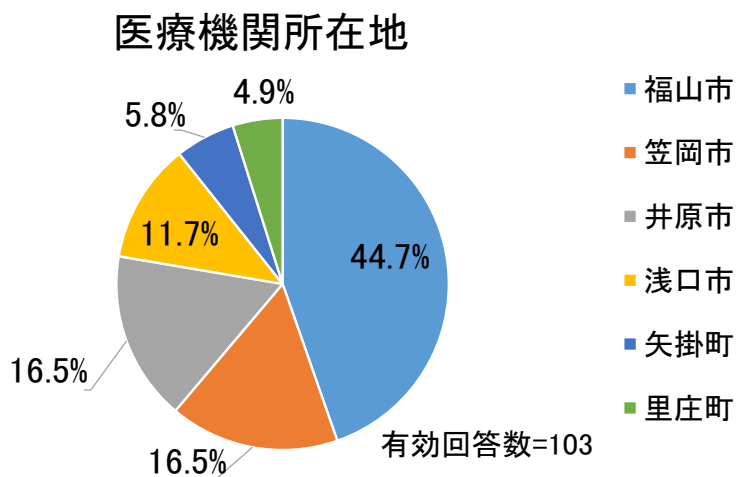
第2章 回収結果

(1) 回収率

配布数	回収数	回収率
147 枚	103 枚	70%

(2) 回答者属性

問2 貴院の所在地はどちらですか。

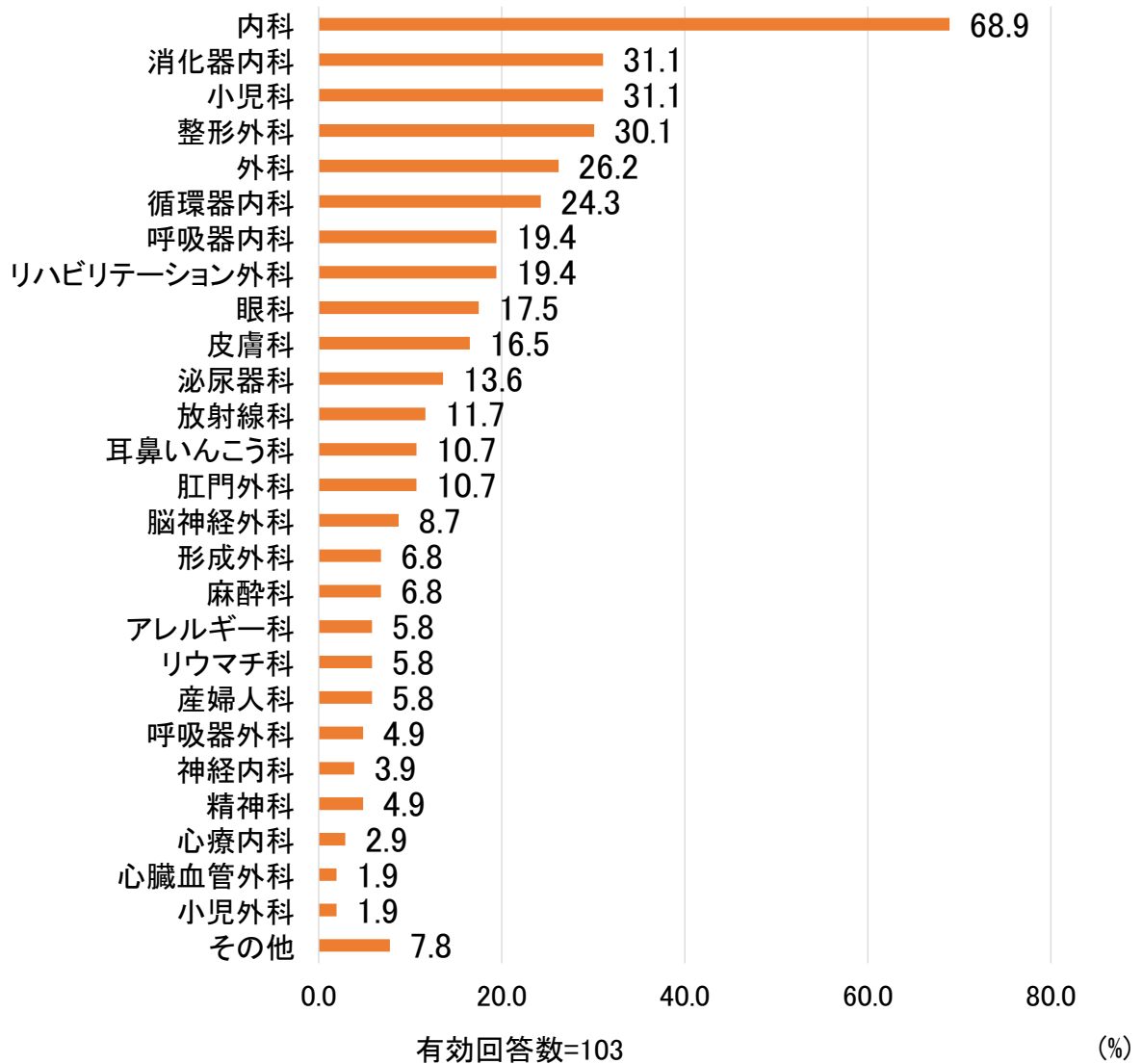


No.	カテゴリ	送付数			回収済み数			市別回収率(%)	回収率(%)	全体(%)
		病院	診療所	合計	病院	診療所	合計			
1	笠岡市	4	22	26	2	15	17	65	16.5	11.6
2	井原市	3	18	21	3	14	17	81	16.5	11.6
3	浅口市	2	15	17	2	10	12	71	11.7	8.2
4	里庄町	1	4	5	1	4	5	100	4.9	3.4
5	矢掛町	2	6	8	1	5	6	75	5.8	4.1
6	福山市	23	47	70	14	32	46	66	44.7	31.3
	合計	35	112	147	23	80	103			70

問3 実際の診療科（標榜診療科ではなく）をお答えください。（〇はいくつでも）

実際の診療科では内科が最も高く、次いで消化器内科、小児科の割合が高くなっています。

実際の診療科



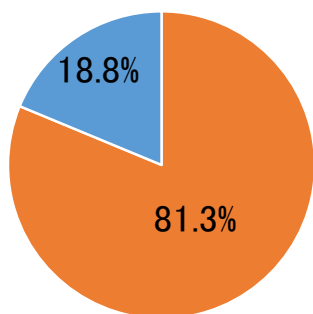
問3 「27. その他」 自由記述	
所在地	診療科
井原市	糖尿病内科、内分泌内科
	糖尿病内科
里庄町	糖尿病内科、胃腸
矢掛町	乳腺外科
福山市	糖尿病内科
	緩和ケア
	乳腺甲状腺外科、放射線診断・IVR科、緩和ケア科、放射線治療科、病理診断科、
	臨床検査科、腫瘍内科、歯科口腔外科、救急科
	救急科
	糖尿病内科、腎臓内科、乳腺外科、歯科、健康管理科

第3章 集計結果（単純集計）

問4 笠岡市内の医療機関様におたずねします。笠岡市立市民病院は貴院（または市民）にとって必要だと思いますか。

笠岡市立市民病院を必要と感じている医療機関は全体の約80%を占めています。

笠岡市立市民病院は必要か



■ はい ■ いいえ

No.	回答	件数	(全体)%
1	はい	13	81.3
2	いいえ	3	18.8
		16	100

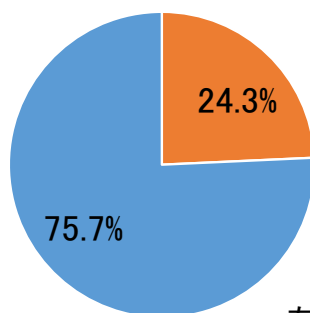
※1件回答なしの為、総件数は16件となっています。

問5 貴院についてお聞かせください。

問5-1 医療機関の種別を教えてください。

本アンケート回答者は病院が24.3%、診療所が75.7%となっています。

医療機関種別

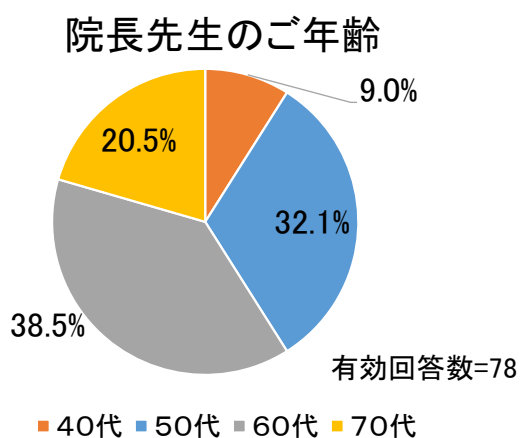


有効回答数=103

■ 病院 ■ 診療所

問 5-2 診療所と答えた方は、差し支えなければ院長先生のご年齢をお聞かせください。

院長先生のご年齢が 60 代以上である診療所が約 60%を占めており、そのうち、70 代は 20.5%と高い割合であることがわかります。

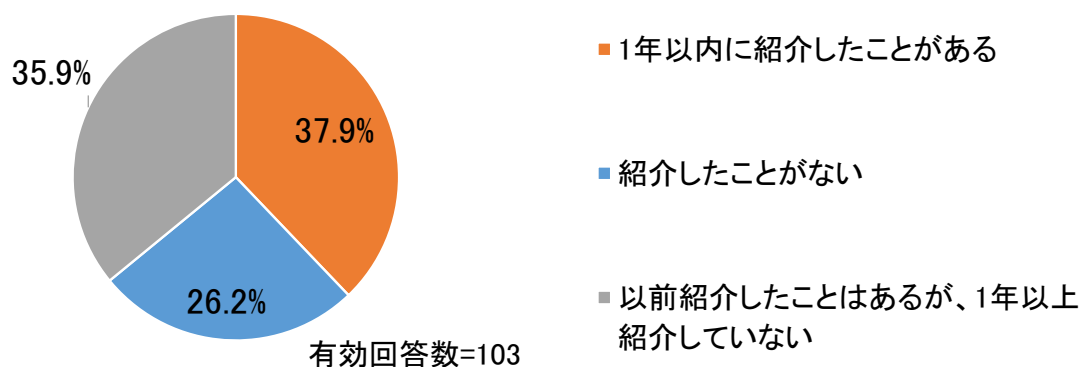


問 6 紹介（診療情報提供）状況について、お聞かせください。

問 6-1 笠岡市立市民病院に患者様をご紹介いただいたことがありますか。

「以前紹介したことはあるが、1年以上紹介していない」と回答した医療機関が 35.9%であり、今後の地域連携の課題といえます。

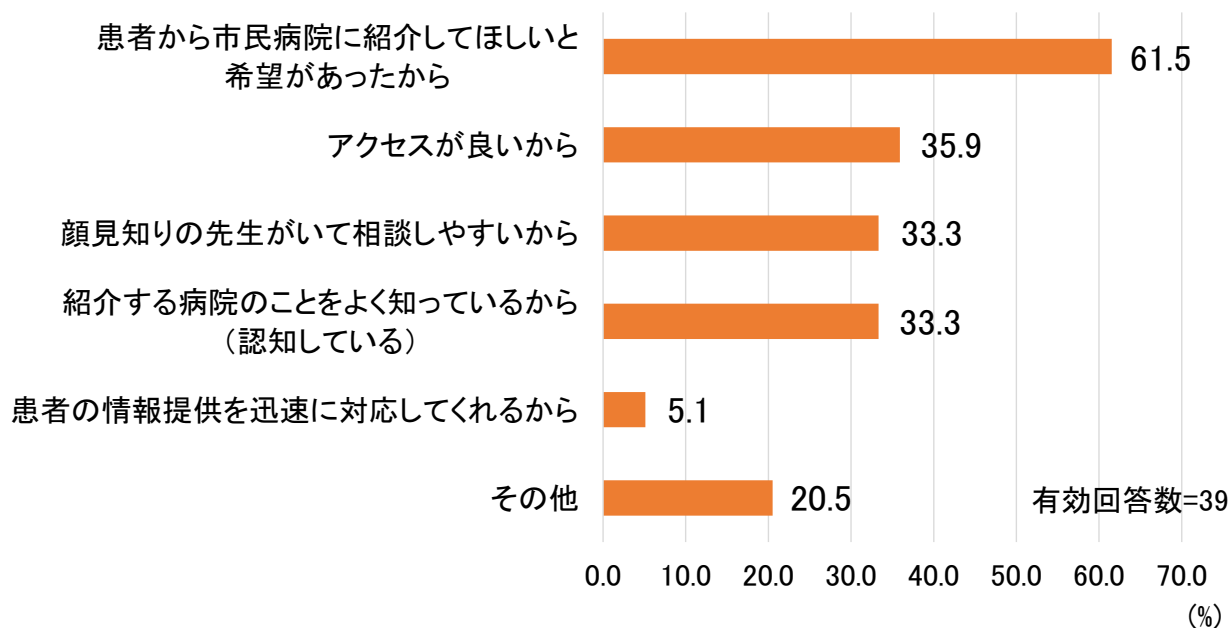
笠岡市立市民病院への紹介状況



問6-2 問6-1で「1年以内に紹介したことがある」とお答えいただいた医療機関様におたずねします。笠岡市立市民病院に紹介していただいた理由についてお聞かせください。(〇はいくつでも)

1年以内に紹介したことがある理由として最も多かった回答は「患者から市民病院に紹介してほしいと希望があったから」(61.5%)であることがわかります。一方、「患者の情報提供を迅速に対応してくれるから」(5.1%)は他と比べ比較的少ないと言えます。

笠岡市立市民病院へ1年以内に紹介していただいた理由

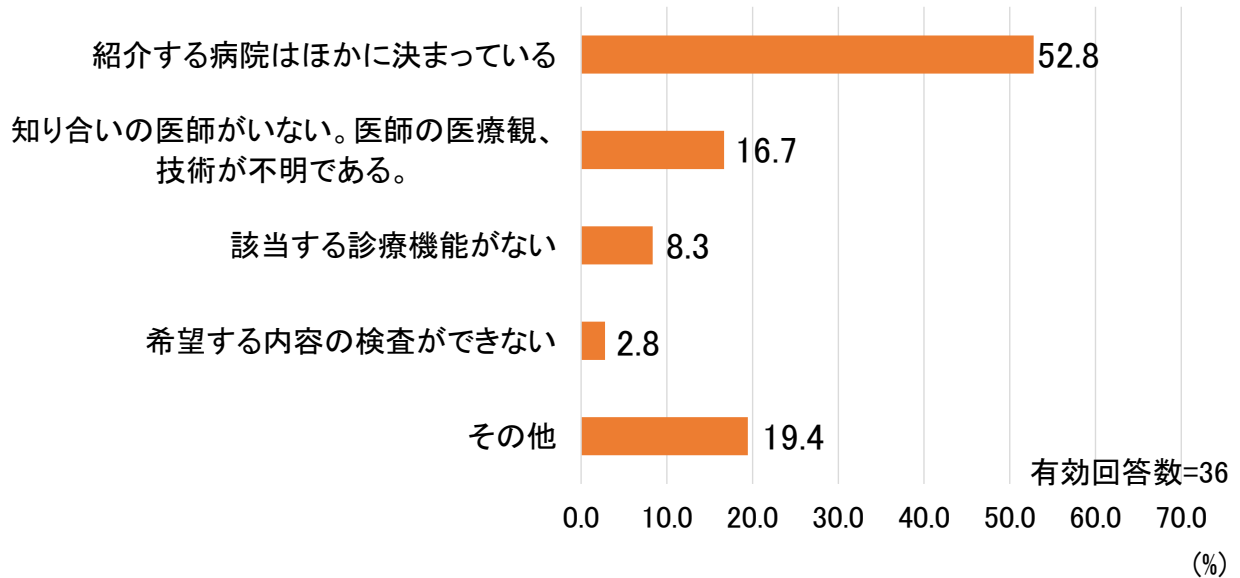


問6-2 「6. その他」 自由記述	
所在地	内容
笠岡市	入院についての配慮がある
井原市	専門の先生の外来があるのでその外来受診で
浅口市	夜間救急搬入の転院
福山市	整形に有名な先生がいると他のDrから聞いているから
	患者の居住地に近い、及び笠岡市在住であるから
	笠岡市立市民病院がかかりつけのため

問6-3 問6-1で「2 紹介したことがない」とお答えいただいた医療機関様におたずねします。笠岡市立市民病院に紹介したことがない理由についてお聞かせください。(〇はいくつでも)

「紹介する病院はほかに決まっている」が全体の約50%を占めており、その紹介先の病院は市外の病院が多いことがわかります。(各解答の自由記述は下記参照)

笠岡市立市民病院に紹介したことがない理由



問6-3 「3. 該当する診療機能がない」自由記述

回答医療機関所在地	内容
笠岡市	産科
福山市	入院

問6-3 「5. 紹介する病院はほかに決まっている」自由記述

回答医療機関所在地	紹介先医療機関名	同回答数
井原市	井原市民病院	2
	笠岡第一病院	1
	福山市民病院	1
	倉敷中央病院	1
	川崎医大病院	1
	倉敷成人病センター	1
浅口市	倉敷中央病院	1
矢掛町	川崎医大病院	2
	倉敷中央病院	2
	太田脳外	1
	金光病院	1

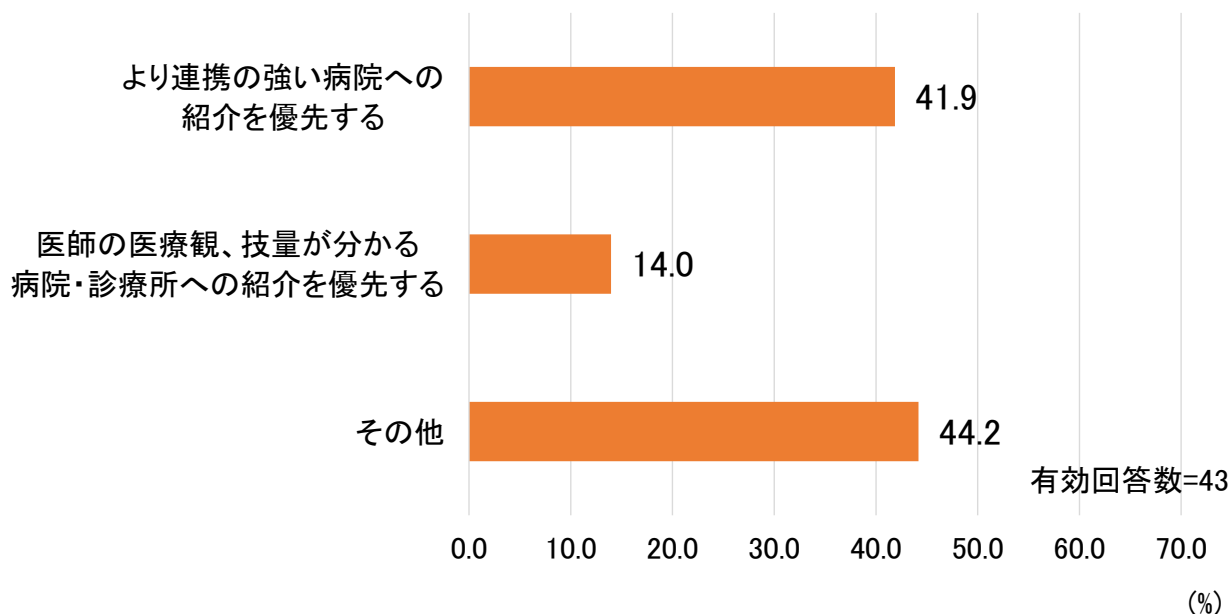
問6-3 「6. その他」

回答医療機関所在地	内容	同回答数
笠岡市	重症患者等が少ない	1
福山市	笠岡市在住者が少ない	3

問6-4 問6-1で「3 以前紹介したことはあるが、1年以上紹介していない」とお答えいただいた医療機関様におたずねします。紹介していない理由についてお聞かせください。
(〇はいくつでも)

以前紹介したことがあるが、1年以上紹介していない理由は「より連携の強い病院への紹介を優先する」が41.9%を占めていることが分かります。

笠岡市立市民病院に1年以上紹介していない理由

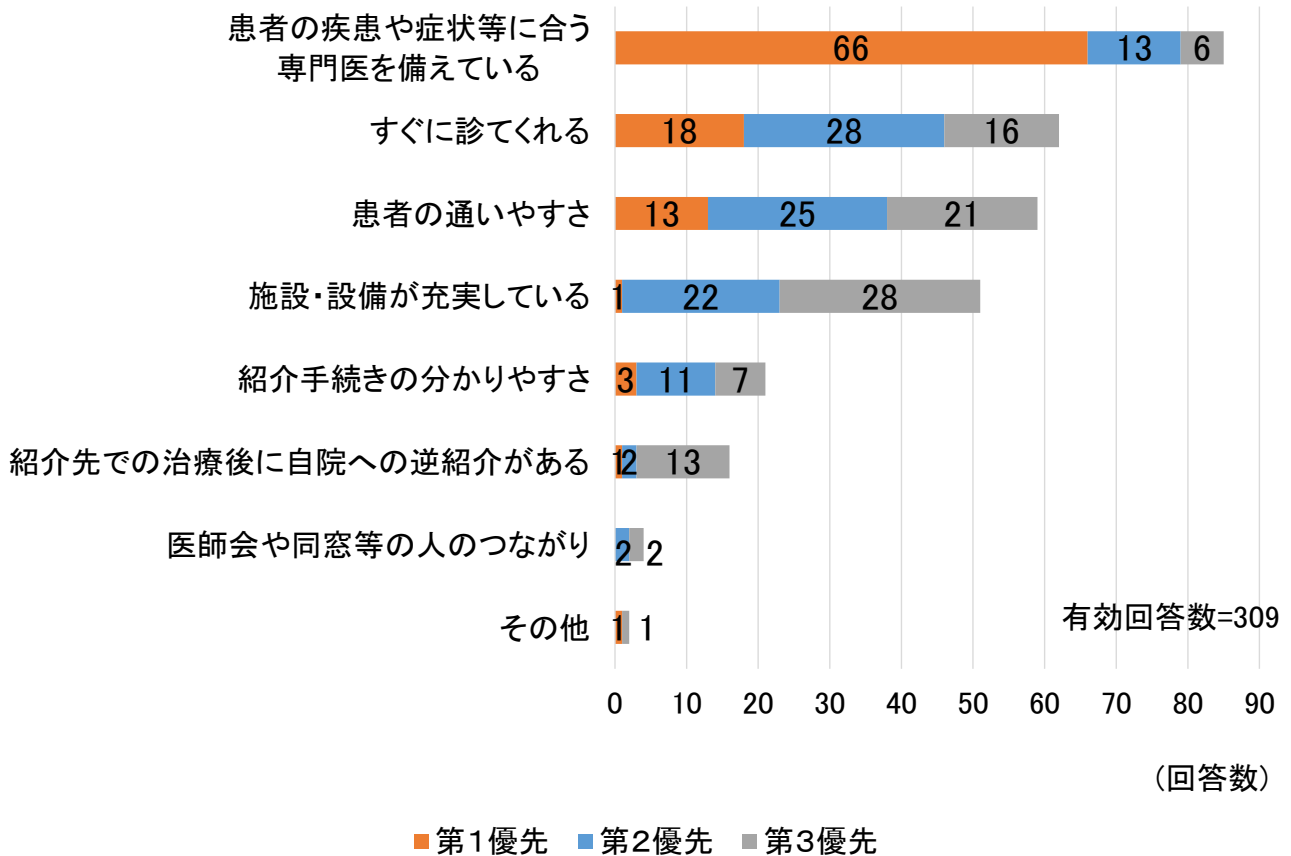


問6-4「8. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
笠岡市	外科系のDrが不在	1
井原市	遠方の為	1
	笠岡在住者がいない	1
浅口市	患者様が紹介を希望されなかった	1
里庄市	適応する患者がいなかった	1
矢掛町	近隣の病院に紹介することが多いため	1
	患者の紹介希望がない	1
福山市	機会がない	6
	患者からの希望がない	4
	福山市内で完結している	1
	遠方の為、専門医がいない	1

問7 医療機関に紹介する場合に、特に重視する選択基準について、優先度の高い上位3項目をお答えください。(該当する項目の番号をご記入ください)

「患者の疾患や症状等に合う専門医を備えている」の回答が最も多く、第一希望の回答が占める割合も高くなっています。

紹介時に重視する選択基準



※ 1 医療機関につき第一優先、第二優先、第三優先の3回答が得られることから、309件を有効回答数としています。

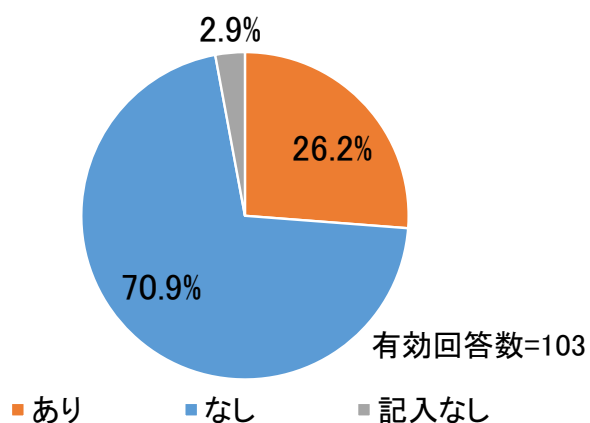
問7「8. その他」第3優先項目		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
笠岡市	診療レベルが高い事	1

問8 当院からの逆紹介について、お聞かせください。

問8-1 1年以内に当院からの逆紹介がありましたか。

笠岡市立市民病院からの1年以内の逆紹介については全体の70.9%が「なし」と回答しています。

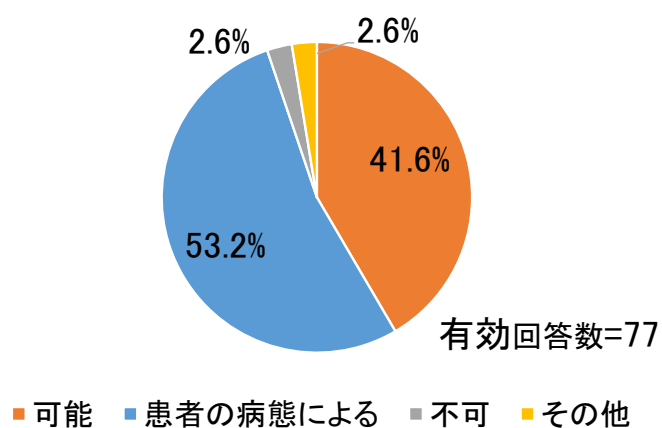
笠岡市立市民病院からの1年以内の逆紹介状況



問8-2 当院からの逆紹介について、受け入れ可能であるかお聞かせください。

「可能」または「患者の病態による」の回答が全体の約90%を占めています。

今後の受け入れ可能性

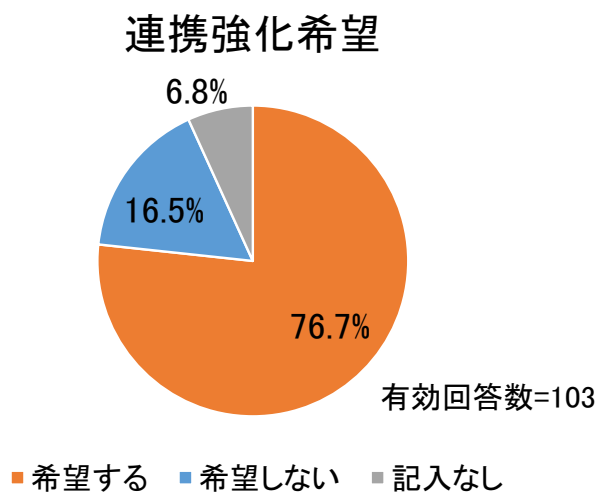


問8「8. その他」第3優先項目

回答医療機関所在地	内容	同回答数
福山市	透析患者に限る	1

問9 今後、当院との連携強化を希望されますか。

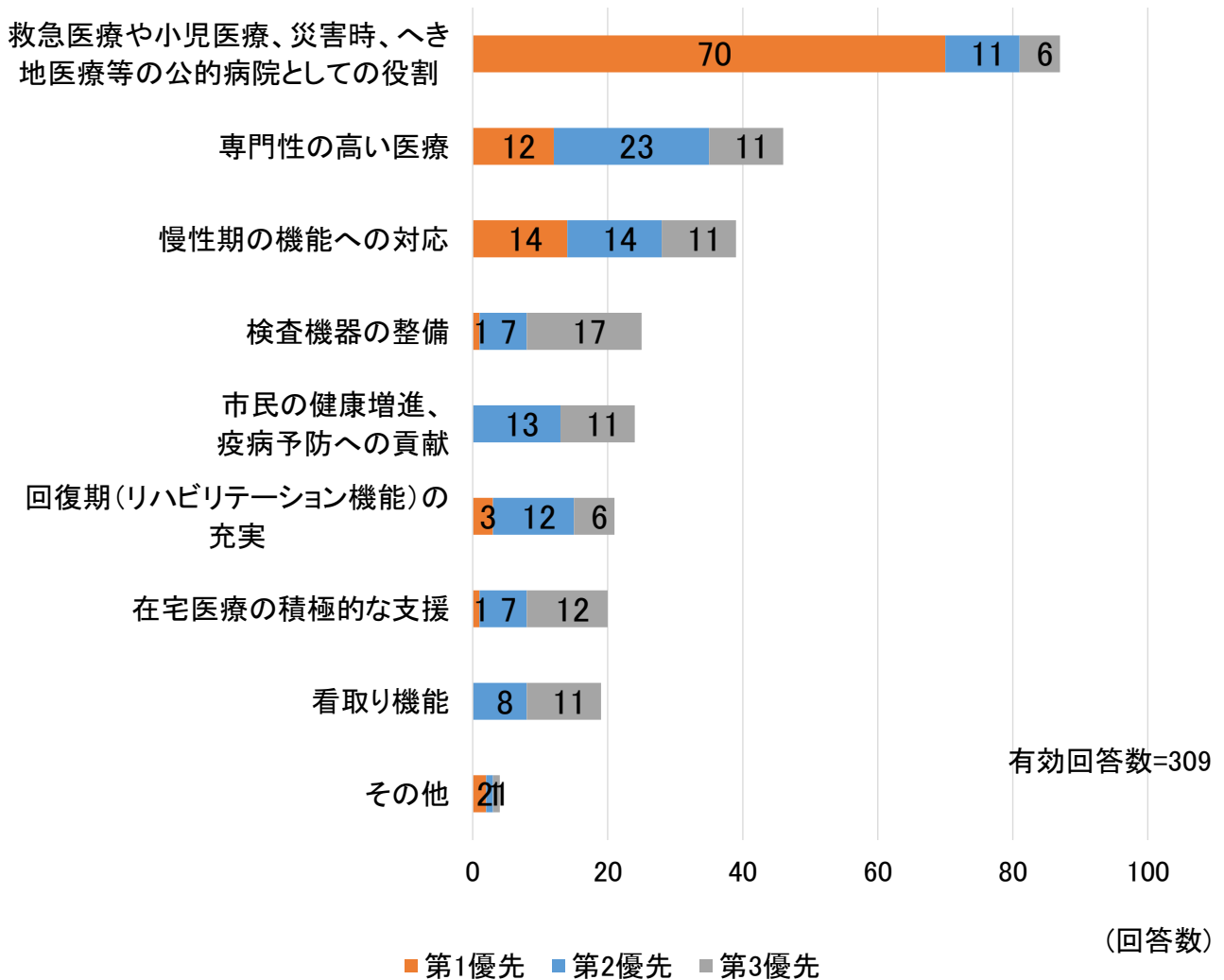
連携強化を希望するかに関しては、全体の76.7%が「希望する」と回答しています。



問10 新しく整備する笠岡市立市民病院に対して、特に充実してほしい医療・患者サービスについて、優先度の高い上位3項目をお答えください。(該当する項目の番号をご記入ください)

特に充実してほしい医療・患者サービスは「救急医療や小児医療、災害時、へき地医療等の公的病院としての役割」が最も多く、第1優先の回答割合も最も高いことが分かります。

充実してほしい医療・患者サービス



問10「9. その他」第1優先項目		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
井原市	何も期待していません	1
里庄町	生活困窮者、社会的困難事例の対応	1

問10「9. その他」第2優先項目		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
井原市	笠岡市内医療機関との連携	1

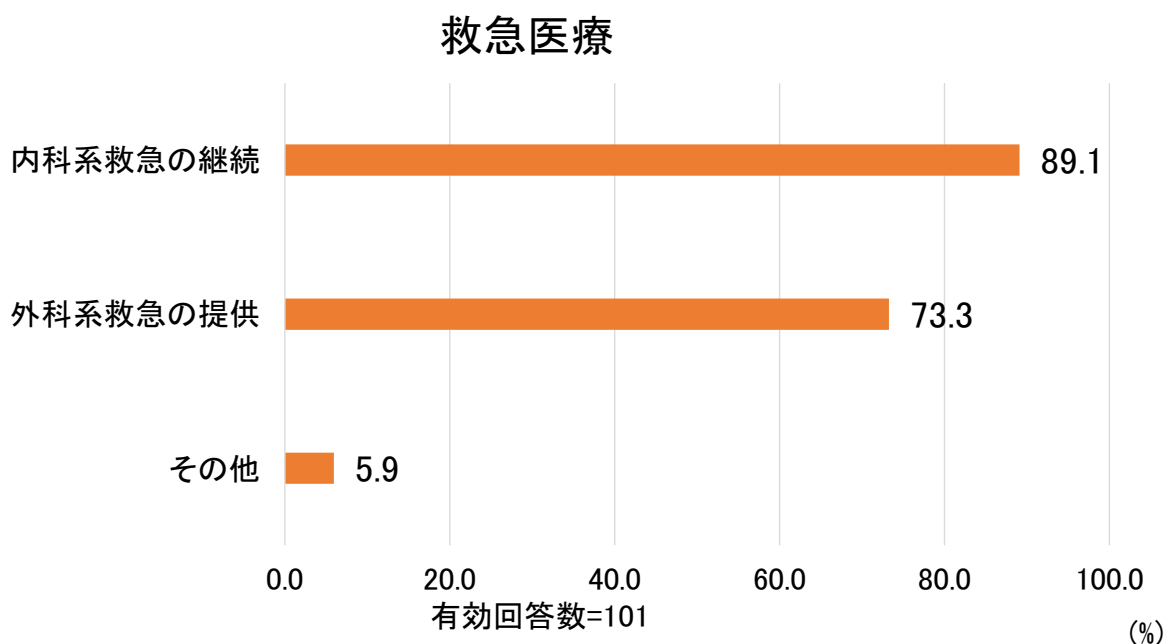
問10「9. その他」第3優先項目		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
笠岡市	入院患者に対する支援(視力低下など)	1

問 11 公的病院の役割として充実してほしいと考える、医療機能や診療体制の具体的な内容について教えてください。(〇はいくつでも)

※問 11 は、いずれかの設問に回答した回答者を有効回答数に含めて割合を算出しています。

問 11-1 救急医療

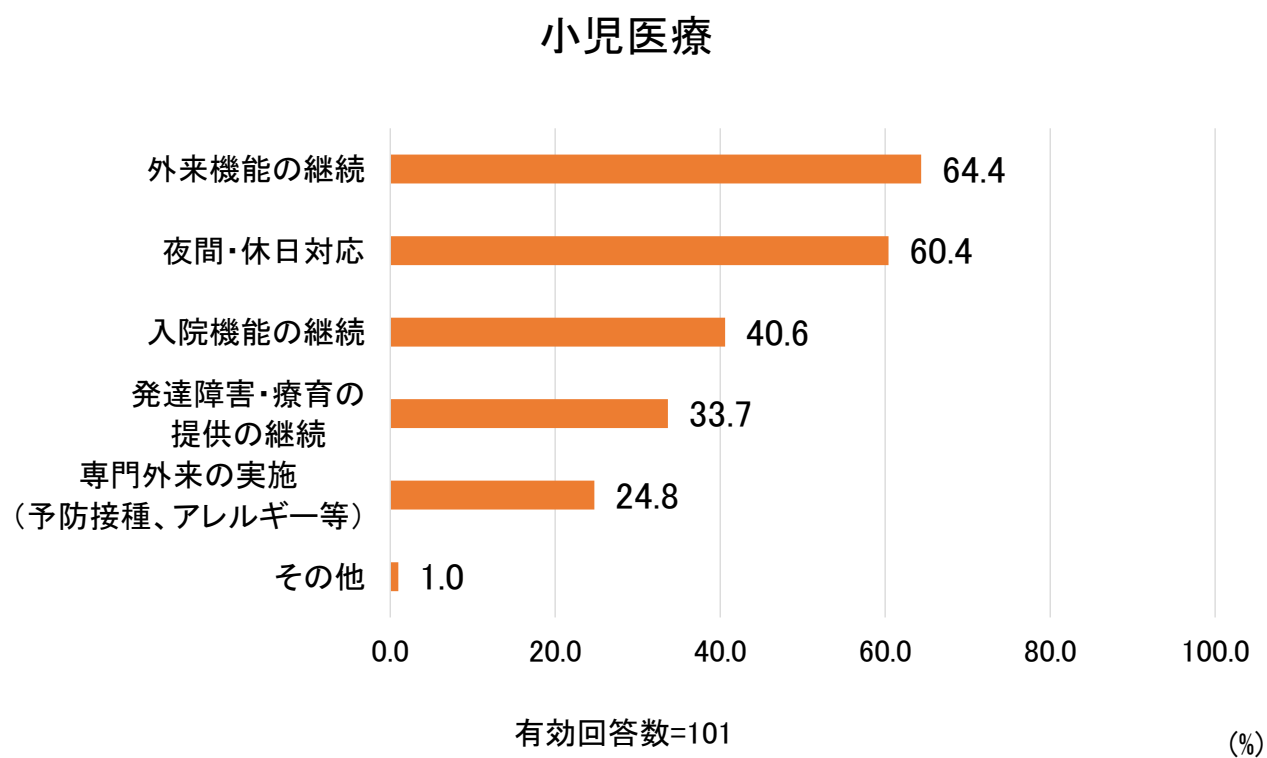
救急医療に関しては「内科系救急の継続」(89.1%)、「外科系救急の提供」(73.3%)と、ともに要望が高いことが分かります。



問11-1「3. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
笠岡市	専門性	1
	各科	1
井原市	夜間	1
福山市	高齢者対策	1
	病院間連携	1
	小児救急	1

問 11-2 小児医療

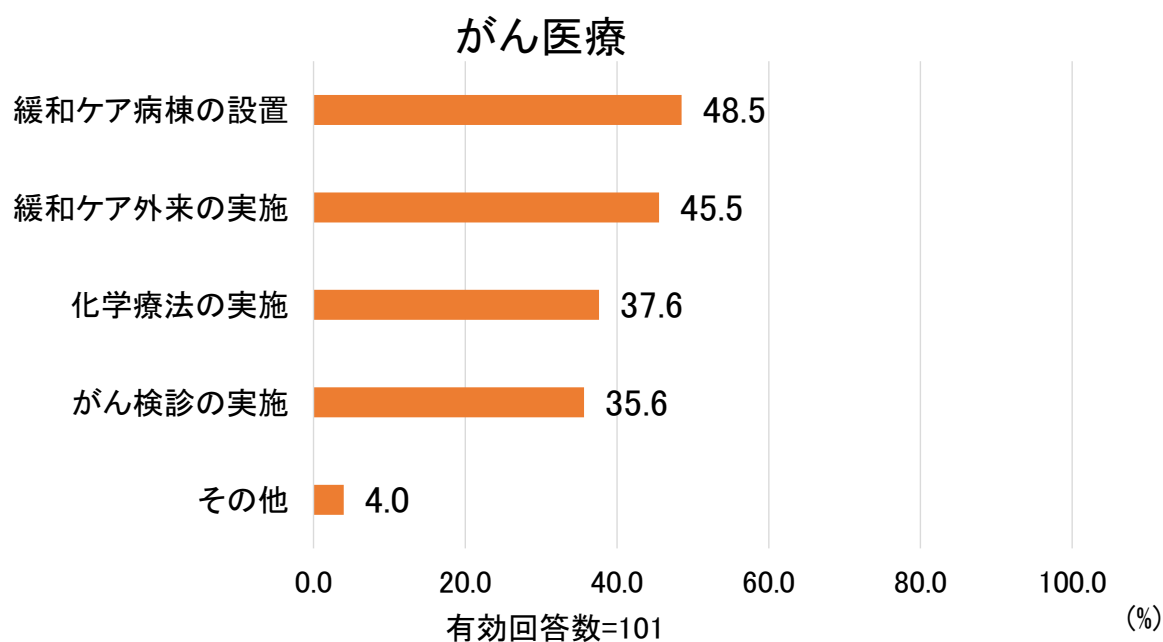
小児医療に関しては「外来機能の継続」(64.4%)、次いで「夜間・休日対応」(60.4%)が高いことが分かります。



※その他 記載なし

問11-3 がん医療

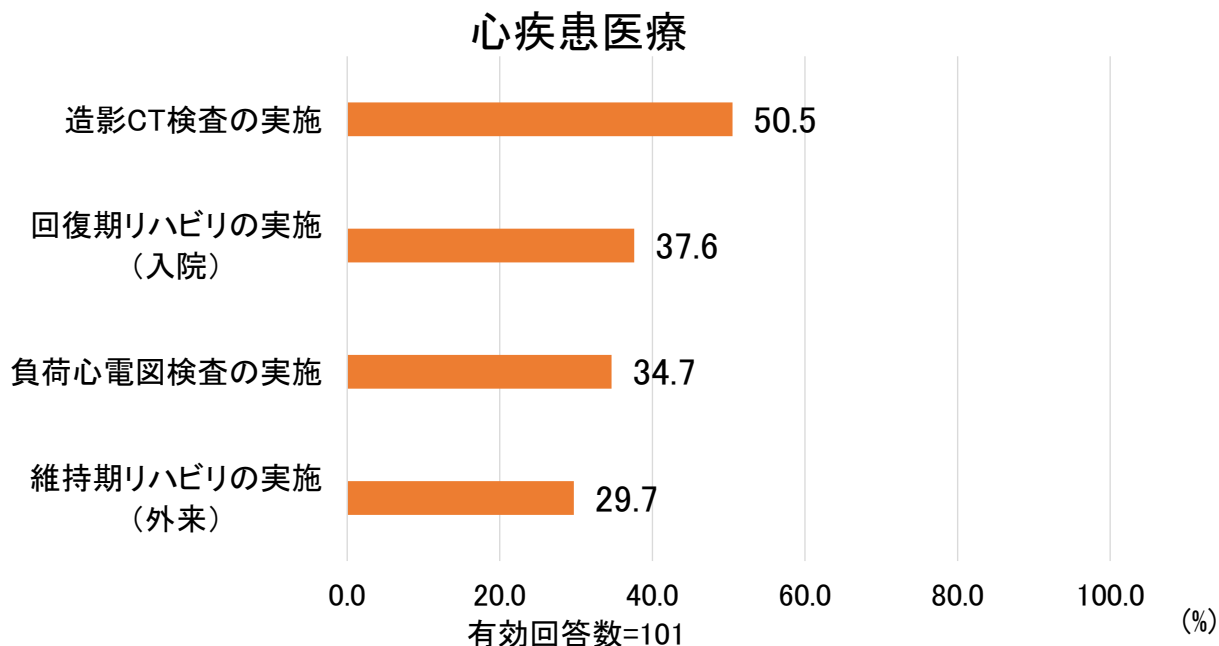
がん医療に関しては「緩和ケア病棟の設置」(48.5%)、「緩和ケア外来の実施」(45.5%)の回答が多く、緩和ケアへの要望が高いことが分かります。



問11-3「5. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
笠岡市	がん医療は医療レベルから困難と思われる	2
福山市	看取りの受け入れ	1

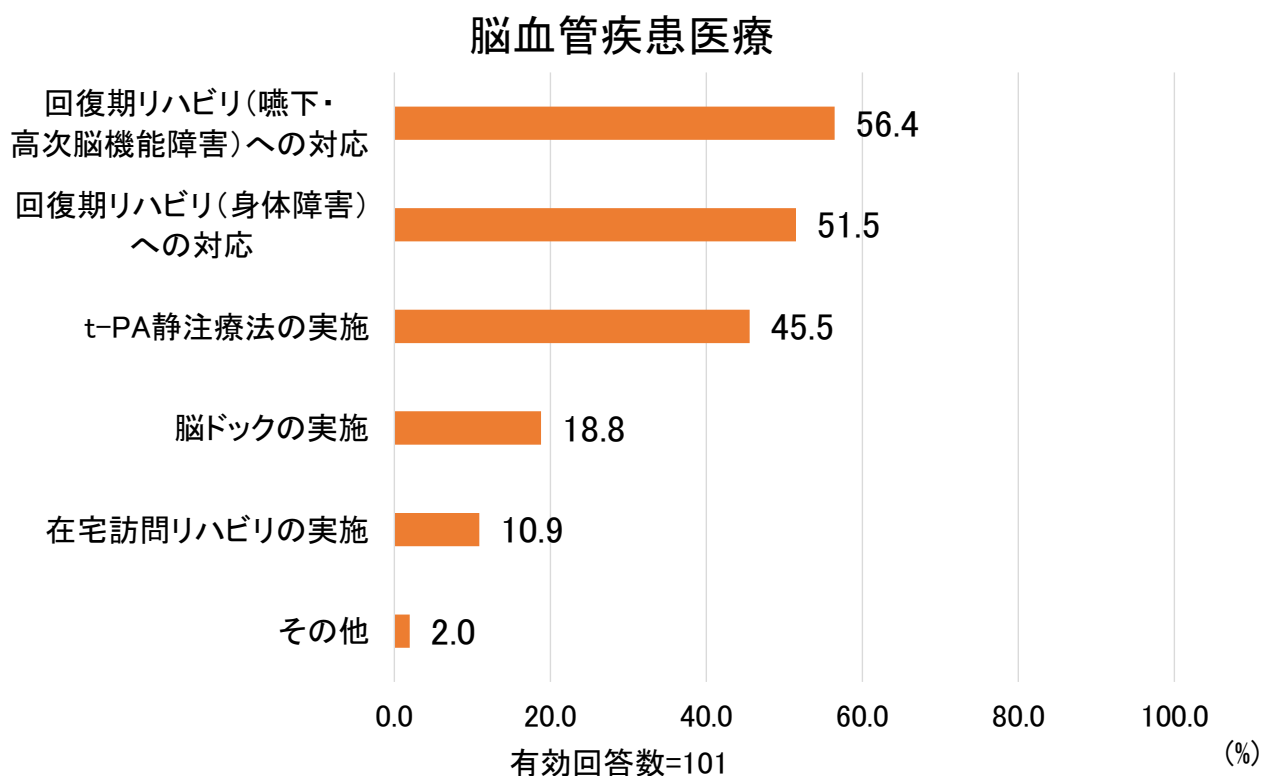
問 11-4 心疾患医療

心疾患医療に関しては、「造影 CT 検査の実施」(50.5%)が最も高く、次いで「回復期リハビリの実施(入院)」(37.6%)が高いことが分かります。



問 11-5 脳血管疾患医療

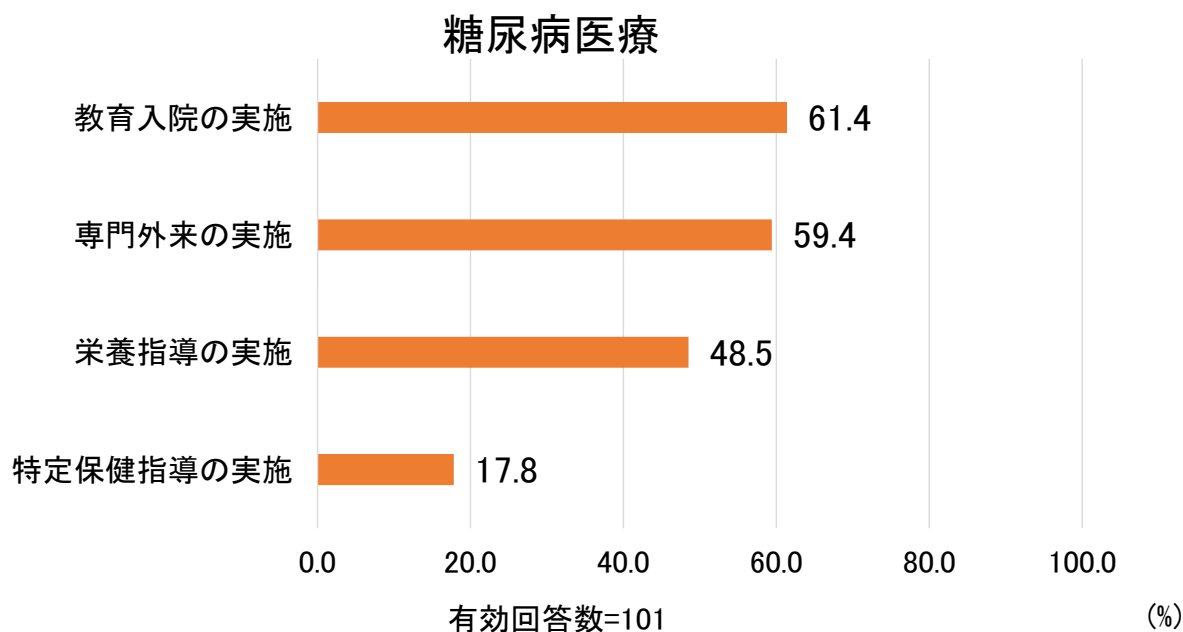
脳血管疾患に関しては、「回復期リハビリ(嚥下・高次脳機能障害)への対応」(56.4%)が最も高く、「回復期リハビリ(身体障害)への対応」(51.5%)、「t-PA 静注療法の実施」(45.5%)も同様に高いことが分かります。一方、「脳ドック」、「在宅訪問リハビリの実施」は比較的少ないと言えます。



問11-5「6. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
福山市	急性期リハビリ	1

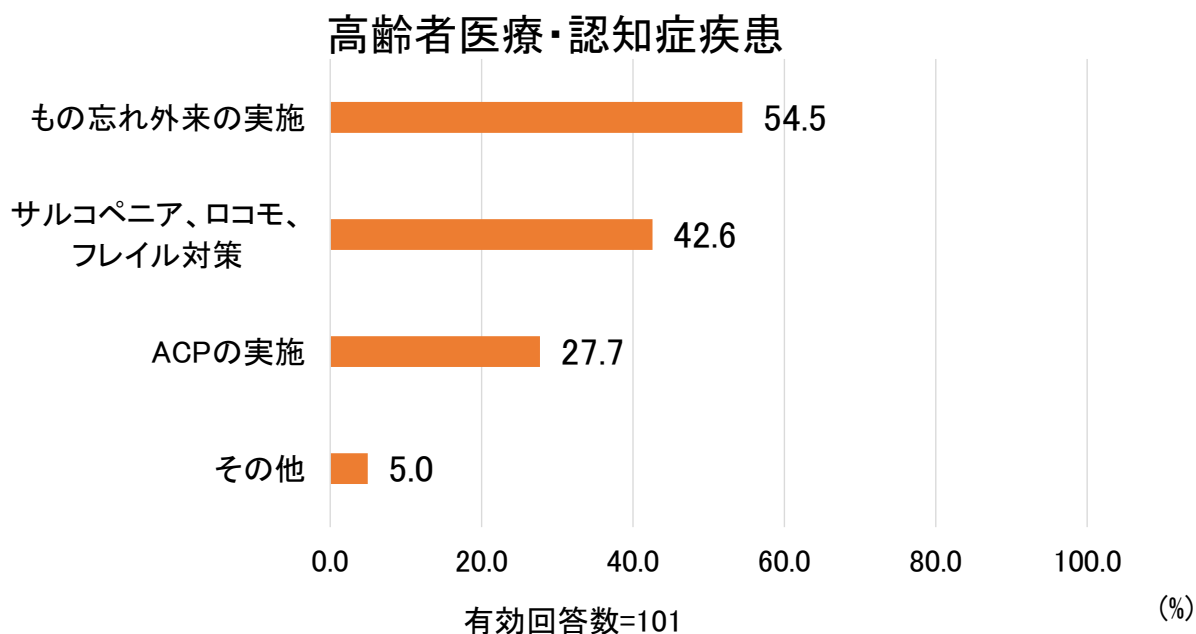
問 11-6 糖尿病医療

糖尿病医療に関しては、「教育入院の実施」(61.4%)が最も高く、また他の選択肢に比べ、「特定保健指導の実施」(17.8%)の選択が少ないことが分かります。



問 11-7 高齢者医療・認知症疾患

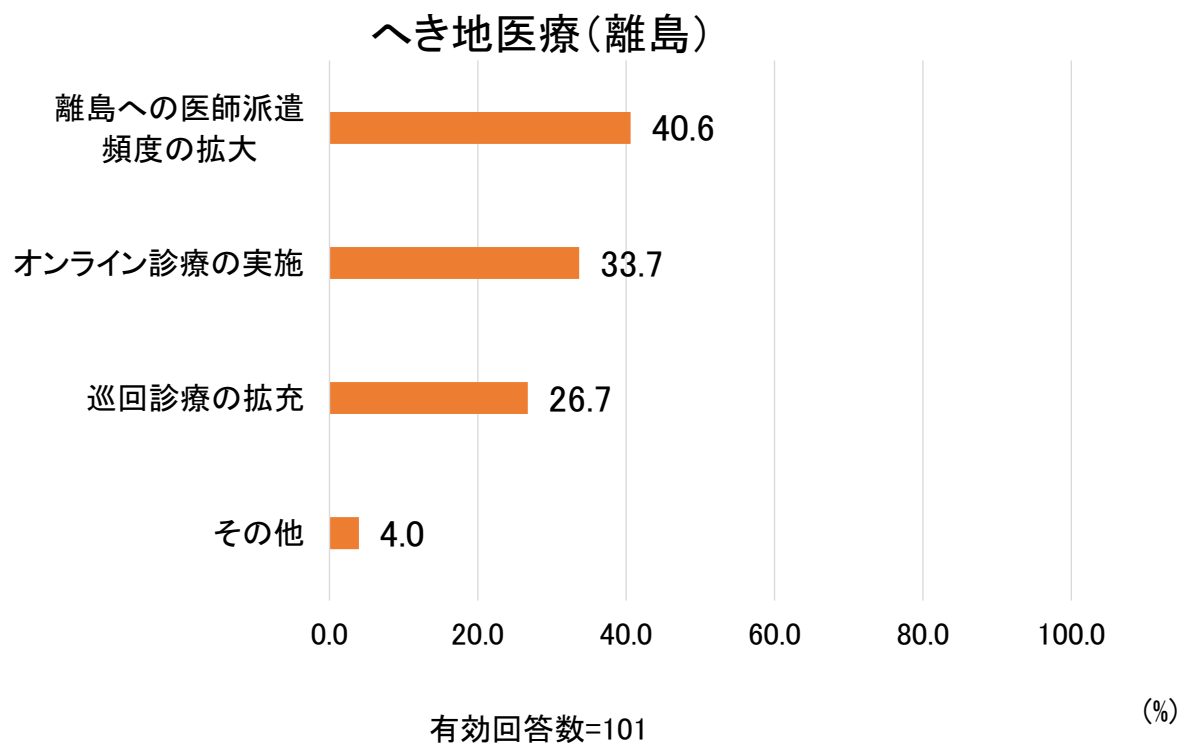
高齢者医療・認知症疾患に関しては、「もの忘れ外来の実施」が最も高く(54.5%)、次いで「サルコペニア、ロコモ、フレイル対策」(42.6%)が高いことが分かります。



問11-7「4. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
井原市	中核病院にはあまり必要ない。地域の医療機関にまかせてもよいのでは。	1
福山市	ある程度は社会的入院を容認してほしい	1

問 11-8 へき地医療（離島）

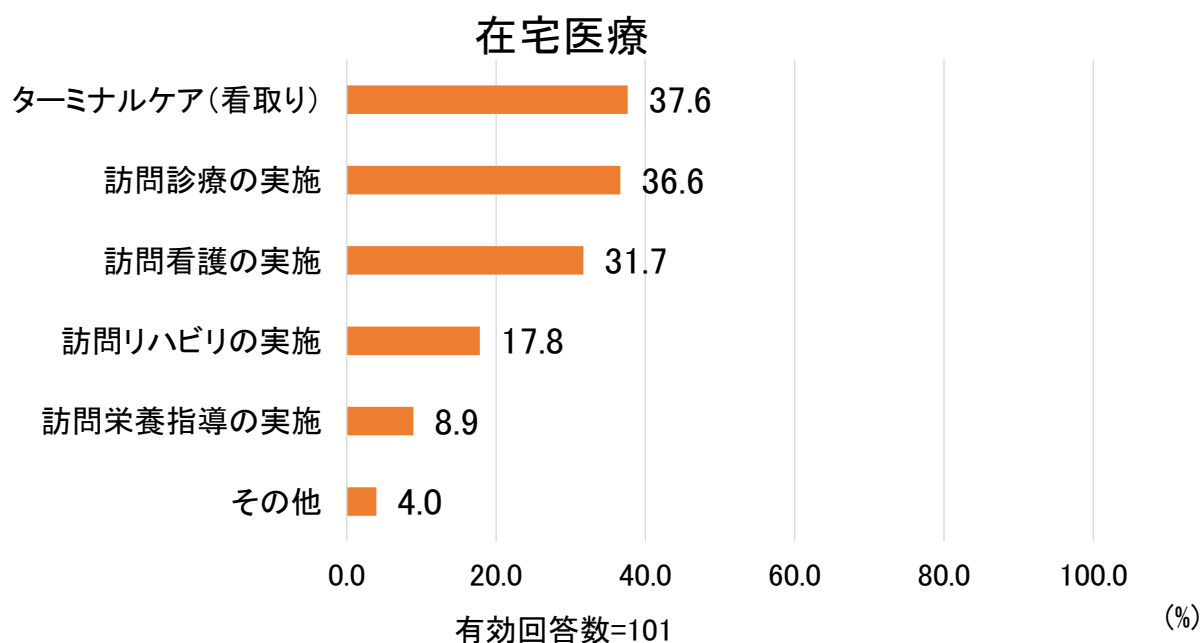
へき地医療に関しては、「離島への医師派遣頻度の拡大」（40.6%）が最も高く、次いで「オンライン診療」（33.7%）、「巡回診療の拡充」（26.7%）となっていることが分かります。



問11-8「4. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
井原市	お金がかかるだけなのでやめましょう	1

問 11-9 在宅医療

在宅医療に関しては、「ターミナルケア（看取り）」（37.6%）、「訪問診療の実施」（36.6%）が高い割合を占めていることが分かります。一方、「訪問栄養指導の実施」は比較的低い（8.9%）と言えます。



問11-9「6. その他」		
回答医療機関所在地	内容	同回答数
井原市	中核病院にはあまり必要ない。地域の医療機関にまかせてもよいのでは。	1
矢掛町	開業医との連携	1
福山市	在宅医の対策	1

問 11-10 その他、地域で不足していると思う医療機能について、教えてください。

区分	内容	回答医療機関所在地
救急	外科系急性期医療 救急医療。制度的には難しいが(療養型に制限) 長期療養をどう考えるか	笠岡市
	外科救急(骨折も含む)対応:ただ市民病院が今後 対応していくことは無理。循環器、脳血管の急性 期:福山、倉敷の病院に依頼するしかない	
	救急医療	
	救急医療、がん診療体制	
	夜間の救急医療こそ公的病院の果たすべき役割な のではないのでしょうか。	井原市
	救急診療、専門医療	
	救急医療体制	
	救急や小児、婦人科(産科)を充実させるにはマン パワーが不足していると思います。	里庄町
	外科の不足 夜間の救急受け入れ	
	夜間救急 小児科	福山市
救急医療(夜間等)		
夜間や休日の救急外来(内科・外科・小児)		
医者不足	医師の高齢化、若年医師不足 医療体制継続へ不 安がある。浅口医師会圏内では現在の医療は充 足していると思われ、倉敷市内へのアクセスも良い	浅口市
	医者の充実を希望	福山市

(次項へ続く)

問 11-10 その他、地域で不足していると思う医療機能について、教えてください。

(前頁続き)

区分	内容	回答医療機関所在地
医療体制・機能	休日の医療体制とバックアップが不十分	井原市
	小児科医療。特に休日、夜間の診療	
	ガン末期に対する治療と在宅療養支援(バックアップ機能)が欲しいです。在宅で末期がん患者をみる際にいつも悩む点です。	浅口市
	地域のハブ機能とリハビリ機能の充実を	矢掛町
	紹介患者の受け入れ体制	
	認知症外来の充実、産業医からストレスチェックで要医療となった症例の紹介の受け入れ、COVID-19禍で増加したうつ病患者への対応機関	福山市
	入院が必要な医ケア児の受け入れ先、在宅での診療(訪問診療など)	
	地域住民のニーズに応えるきめ細やかな医療(高齢者)	
	内科系であればリウマチ・膠原病などの外来、外科系であれば整形外科で痛みやしびれの原因をはっきり診断してもらえるところなど。浮腫を診てもらえる外来があればと思ったこともあります。	
	回復期リハビリ病棟、緩和ケア、人工透析	
	急性期医療の対応	
	圏域にある医療機関の連携(県境をまたぐ連携)。難病や医療依存度の高い患者の転院を含んだ連携	
	回復期、療養の機能が不足していると思われます。	
地域包括ケア病棟機能(ポストアキュート、サブアキュートなど) プライマリケア、在宅医療で開業医を補完する機能		
慢性呼吸不全患者にHOT導入パスと呼吸リハビリ診療内容の公開を遠方の医療機関にもしてほしい		

問 12 笠岡市立市民病院に対するご要望やご意見がありましたら、ご記入ください。

区分	内容	回答医療機関所在地
建替えに関してのご意見	希望はいくらでもあると思いますが、予算やマンパワーの現実との兼ね合いが重要と思います。実現可能かどうか、どれくらい予算を投入できるのかの方が重要ではないでしょうか。	笠岡市
	建替えの前に先ず内容を充実してください。	
	①医師確保は今後も困難(慢性期患者の入院ベッドの確保、外来は内科、整形、小児科、ただ夜間の内科系疾患の救急対応はなんとか確保してほしい。)②膨大な累積赤字を考えると施設、設備の充実は無理(第一病院との棲み分けを考えるべき)③人口減少してゆくなかで笠岡市内の病院の集約が必要。	
	地域医療体制が変化する中、大学人事に依存し病院改革を怠った笠岡市執行部の問題が大きいと思われる。このアンケートは現状を説明しないまま従来の手法で行われています。問11は今後も実施不可能な医療も多く含まれています。医師供給体制が崩壊した中で、診療可能な回答を求めてください。市民病院存続の議論が政争の具にならないことを願います。笠岡市は、病院の方向性を有識者会議の結論に委ねるべきです。	
	周辺に笠岡第一病院という類似した規模と診療科内容の病院があるため少し特色を出さないと難しいのではないのでしょうか。	浅口市
連携	紹介しているが返事の情報提供がないことが多い。連携をもっと密にしてほしい。	笠岡市
	地域および医療圏内の医療機関とのムダのない連携の可能性を探ってほしい。	
	井原地域は距離的にも福山市の医療機関との連携になっています。	井原市
	紹介しやすい病院であってほしい。	
	紹介しやすい体制、病診連携室の充実	矢掛町
	井笠地域の中核となられている医療機関でいらっしやると思います。このコロナ禍連携を更に深め地域医療に貢献できますよう当院も取り組んでまいります。今後ともよろしく願いいたします。	福山市

(次項へ続く)

(前項続き)

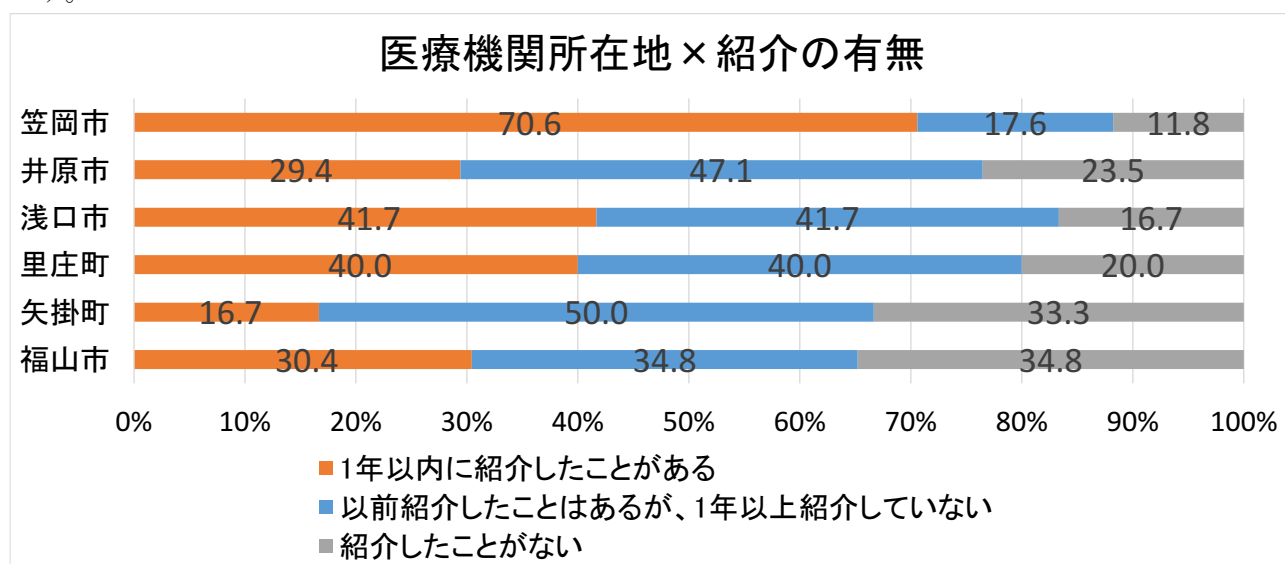
区分	内容	回答医療機関所在地
医療体制・機能	<p>腹部疾病の内科・外科急性期対応をしていただけたらありがたいです。療養型医療・緩和ケアもお願い出来たら助かります。</p>	笠岡市
	<p>民間で対応しきれない市と関連が必要となるような困難事例(生活保護や恵風荘等)については受け入れてほしい</p>	
	<p>外科系救急への対応</p>	
	<p>市外の医療機関ですので市民(市内医療機関)さんとは意見が異なると思います。専門外来を維持していただけると大変助かります。</p>	井原市
	<p>小児科の先生にはいつもお世話になっています。小児科Drの数が増えればもう少し紹介しやすくなります。</p>	浅口市
	<p>一般医療機関で十分できていない社会的弱者に対する支援の強化</p>	
	<p>夜間救急を充実させていただきたいです。</p>	福山市
	<p>地域包括ケア病床の継続など地域に根ざした医療機関であってほしい。</p>	
	<p>地域医療に住民が満足、安心できるような心遣い</p>	
	<p>今までご紹介させていただいたことはありませんが、近隣の病院にない特色のある診療科(専門分野など)があれば、是非見ていただきたいと考えております。</p>	
<p>交通の便等が良く、市民が利用しやすいと考えます。地域に不足する機能を補完し二次救急に力を入れて高次医療につなぐ流れが整備されると市民の安心につながると考えます。</p>		
<p>地域包括ケア病棟機能、プライマリケア、在宅医療等の機能を持った病院を整備していただきたい。</p>		
<p>HOTを導入教育するパスを作成してほしい。お手伝いすることがあれば協力します。過去に井原市民病院に出向いてパスを作成するお手伝いをしたこともございます。</p>		
<p>急性期後の療養、リハビリ転院を受け入れていただけると助かります。</p>		

第4章 クロス集計

1 連携に関する設問

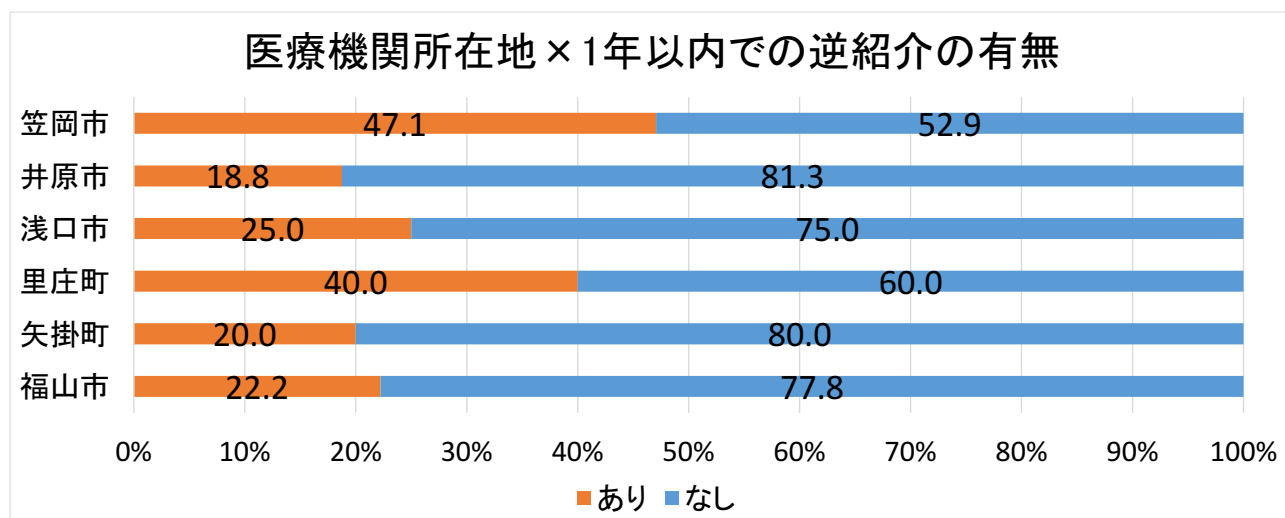
医療機関所在地×笠岡市立市民病院への紹介有無

笠岡市内の医療機関では笠岡市立市民病院への「1年以内に紹介したことがある」の回答が70%を超えているのに対して、他市町村では「以前紹介したことはあるが、1年以上紹介していない」、「紹介したことがない」が過半数を占めており、市外からの紹介受け入れが出来ていないことが分かります。



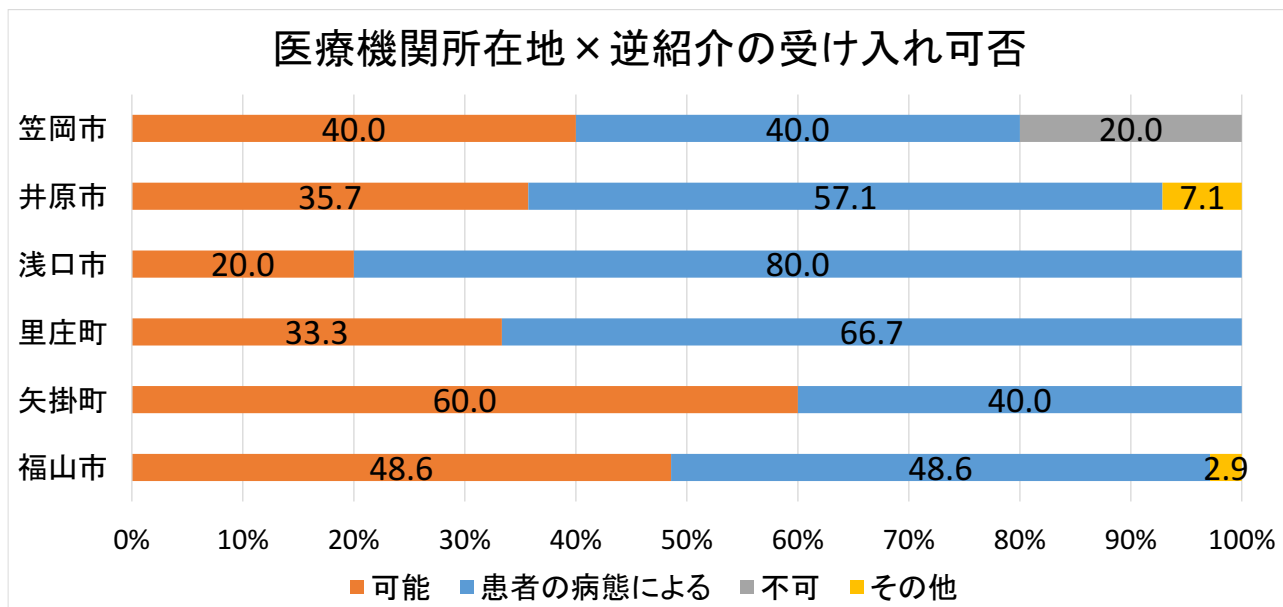
医療機関所在地×笠岡市立市民病院からの1年以内での逆紹介の有無

6市町村すべてにおいて「なし」が過半数を上回る結果となっており、今後の地域連携の課題と考えられます。また笠岡市内では「1年以内に紹介したことがある」が70.6%であるのに対し(前グラフ参照)、1年以内での逆紹介の有無は「あり」が47.1%と大きく隔たりがあることが分かります。



所在地×笠岡市立市民病院からの逆紹介受け入れ可否

逆紹介の受け入れに関しては6市町村すべてにおいて「可能」、「患者の病態による」が80%程度となっており、紹介しやすい環境であることが分かります。笠岡市においての「受け入れ不可」は病院、診療所それぞれ1件となっています。

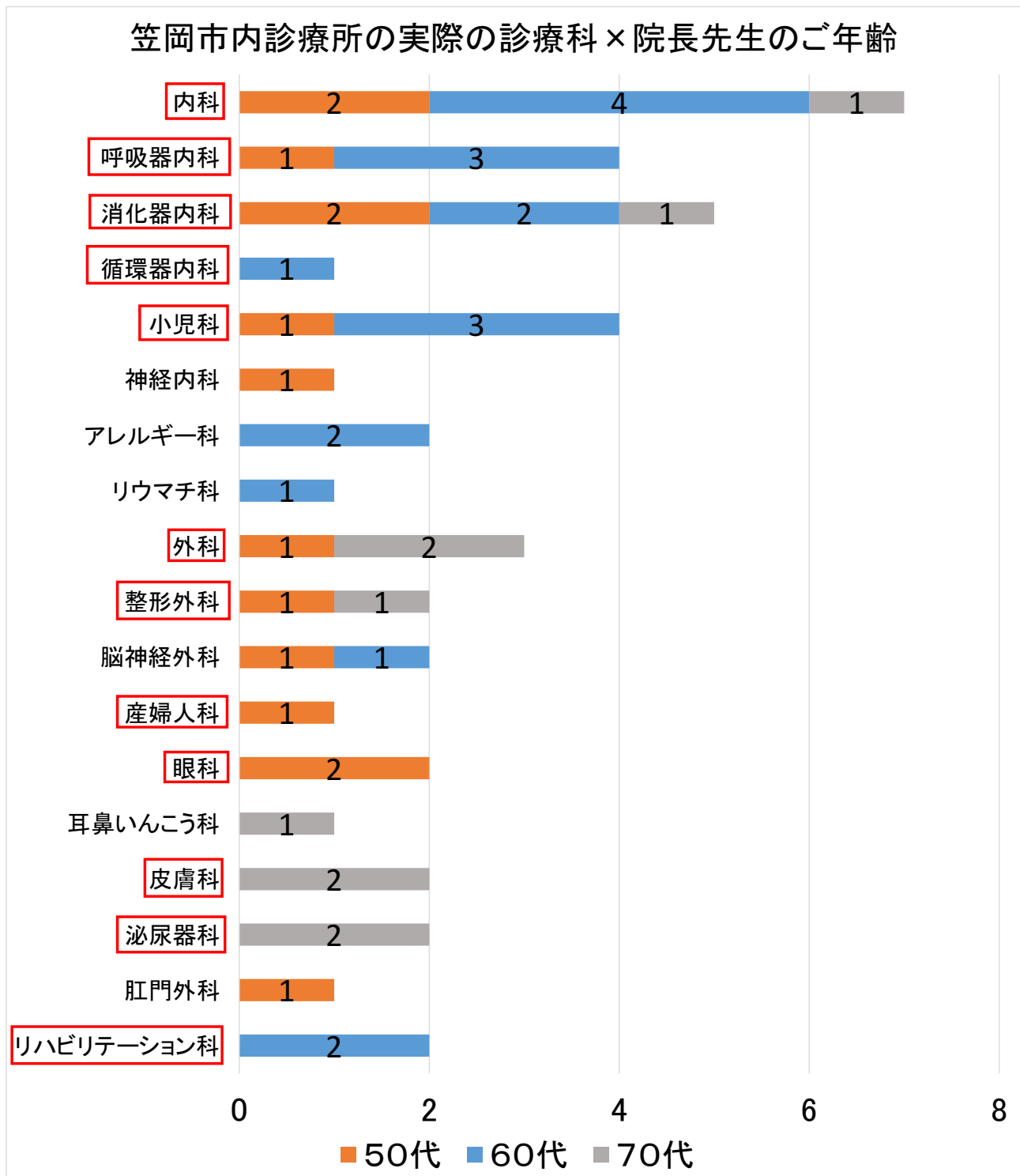


2 笠岡市内の今後の医療体制

笠岡市内診療所の実際の診療科×院長先生のご年齢

現在、笠岡市立市民病院で標榜している「皮膚科」、「泌尿器科」に関しては、市内診療所の院長先生がご高齢になっており、今後の医療体制において検討すべき課題と考えられます。

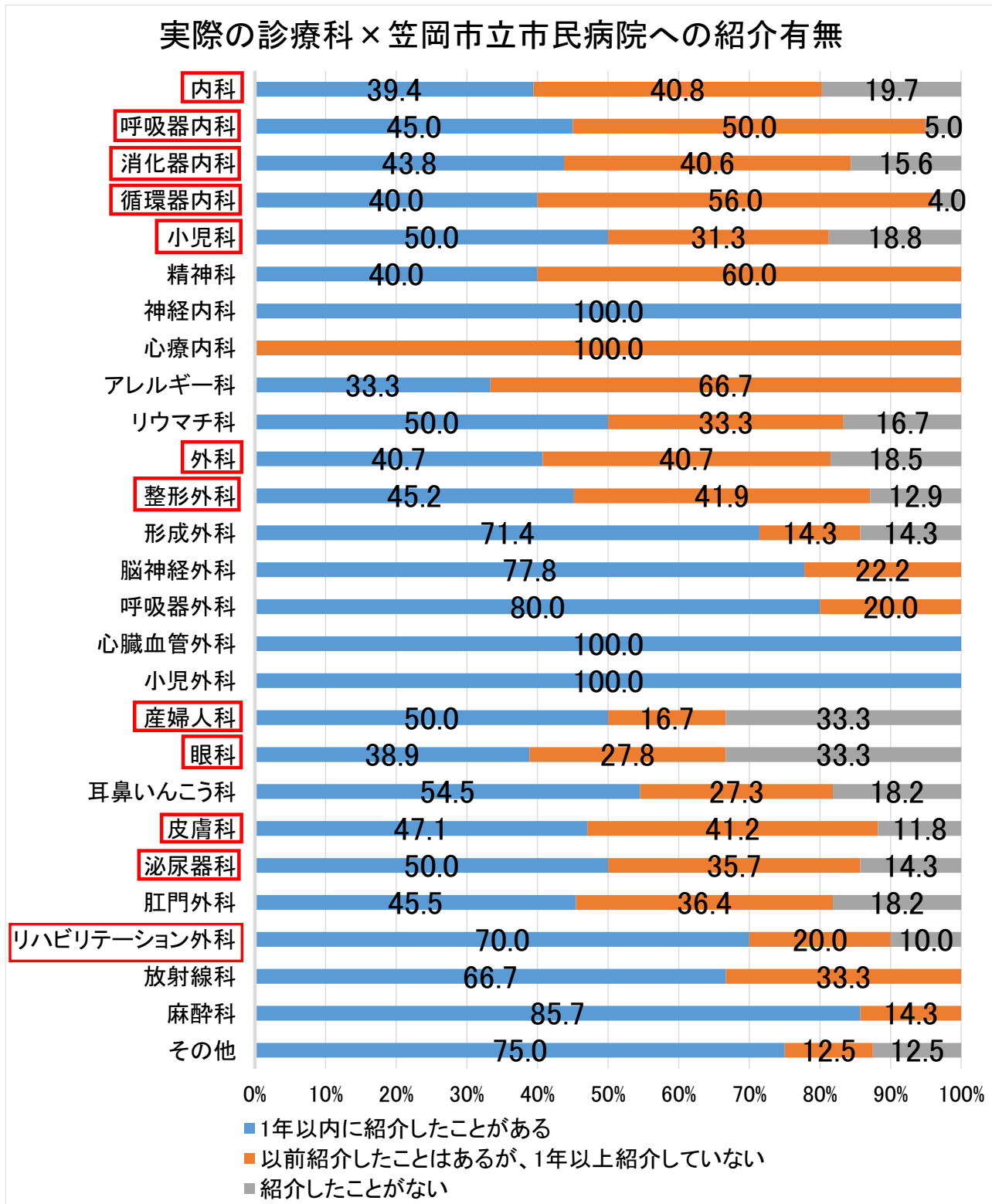
※データが無い標榜科に関しては除いています。



現在標榜している科

実際の診療科×笠岡市立市民病院への紹介有無

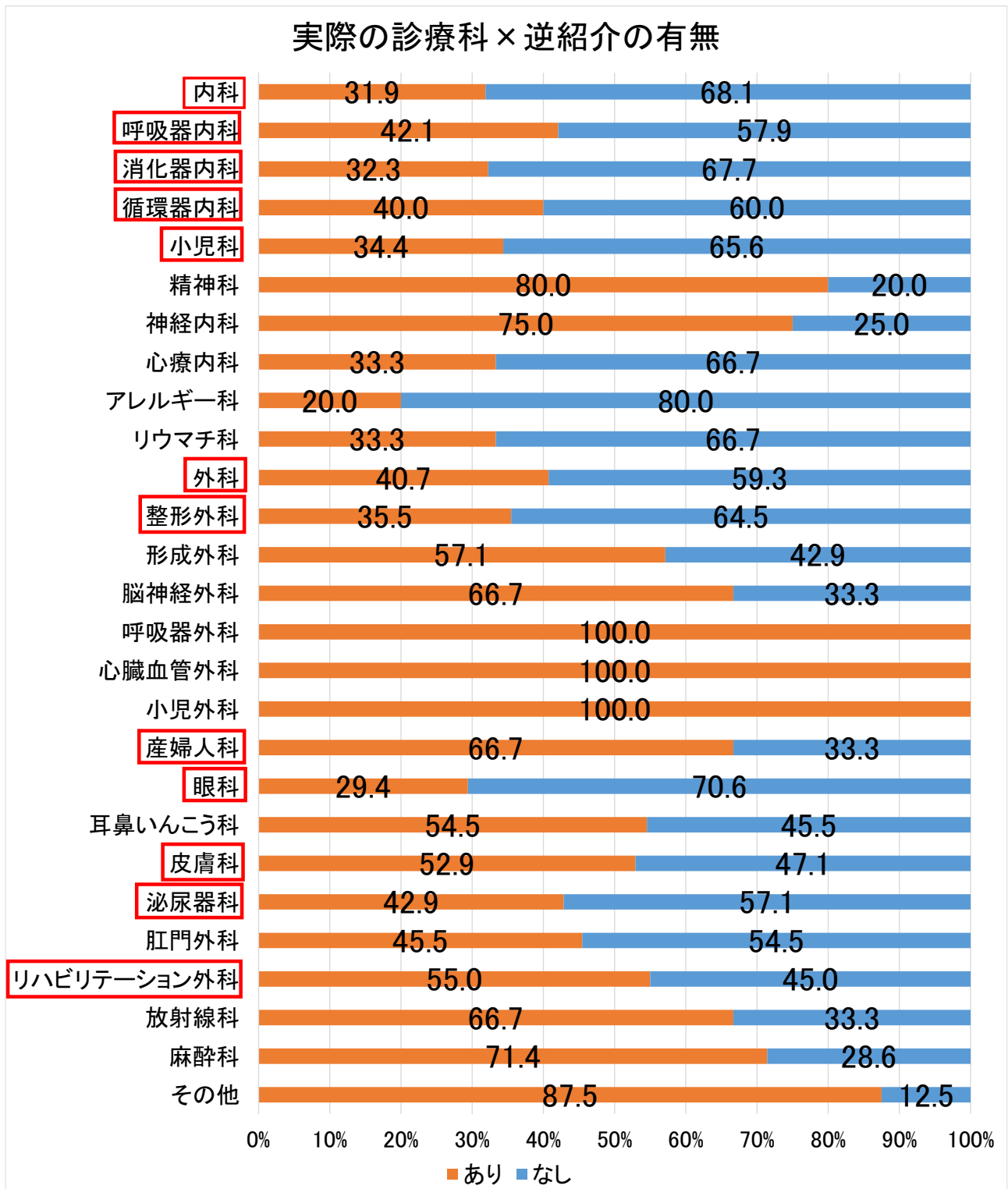
現在、笠岡市立市民病院で標榜している科では「以前紹介したことはあるが、1年以上紹介していない」と「紹介したことがない」の割合が50%を超えるものも多く、今後の地域連携における課題と考えられます。



現在標榜している科

実際の診療科×笠岡市立市民病院からの逆紹介の有無

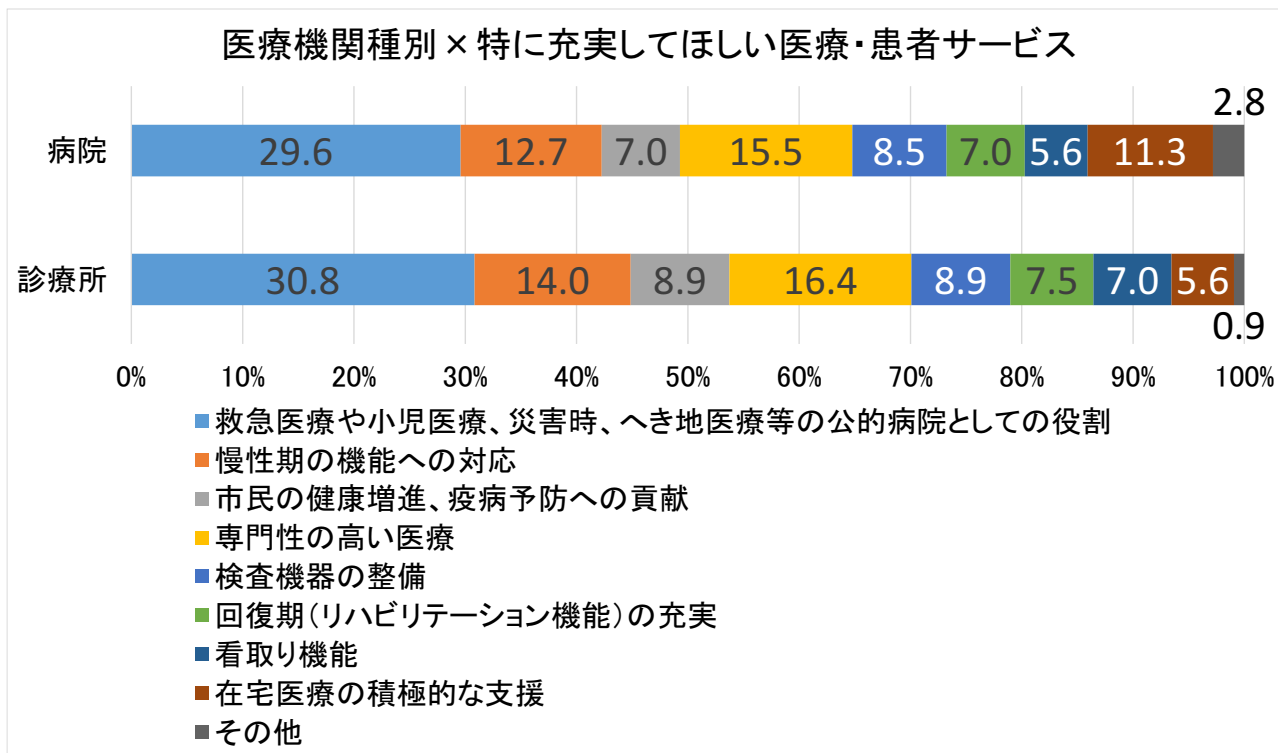
現在、笠岡市立市民病院で標榜している科では逆紹介「なし」の回答が多く、地域医療機関との連携を十分に行えていない可能性があることが分かります。



現在標榜している科

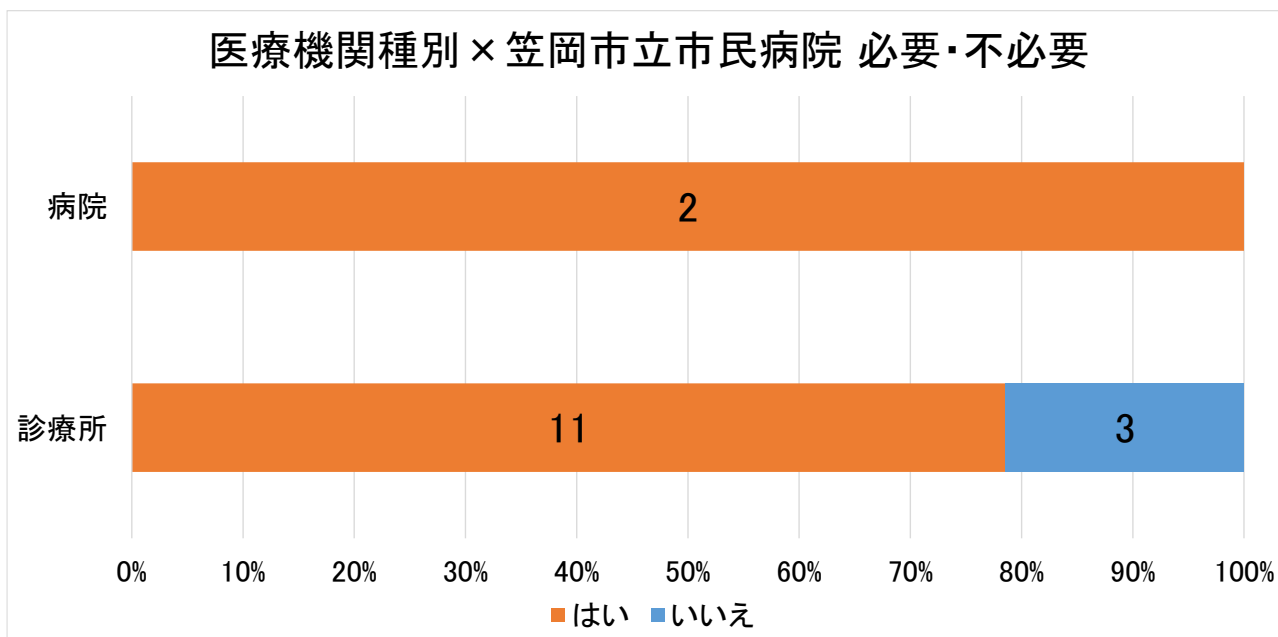
医療機関種別 × 特に充実してほしい医療・患者サービス

医療機関種別の特に充実してほしい医療・患者サービスは病院、診療所で大きな違いがないことが分かります。



笠岡市内医療機関種別 × 笠岡市立市民病院 必要・不必要

笠岡市内の病院、診療所ともに笠岡市立市民病院は必要と考えていることが分かります。



第5章 参考資料 アンケート用紙

医療機関の皆様へのアンケートのお願い

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、本市医療行政につきまして格別の御理解と御支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、現在笠岡市では新しい病院の建替に向けて検討しているところです。この度、市内医療機関のみなさまに御協力いただき、新しい市民病院の建替に対し、御意見をいただきたくアンケートを実施させていただき、今後の『笠岡市立市民病院のあり方について』の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、このアンケート調査は、目的以外には使用することはございませんので、率直なご意見をお聞かせ頂ければ幸いです。

令和2年11月

笠岡市長 小林 嘉文

(記入いただく上でのお願い)

- 1 回答は、当てはまる番号に○印を付けてください。質問に、(○はいくつでも)とある場合は、当てはまる番号すべてに○印を、(○はひとつだけ)とある場合は、一つにお付けください。
- 2 その他に○印を付けた場合は、()に具体的な内容をお書きください。
- 3 本アンケート用紙は、ご記入後、そのまま返信用封筒に入れて、11月24日(火)ごろまでに到着するようにご返送ください。

【アンケート実施元】

〒714-8601 岡山県笠岡市中央町 1-1

笠岡市健康福祉部 病院建設推進室 (Tel: 0865-69-1144) 担当 平野・松浦

【問合せ先 (アンケート受託業者)】

〒171-0031 東京都豊島区目白 2-16-19 池袋若林ビル 7階

株式会社 病院システム (Tel: 03-5396-3921) 担当 浅見・天野

問 6 紹介（診療情報提供）状況について、お聞かせください。

問 6-1 笠岡市立市民病院に患者様をご紹介いただいたことがありますか。

1. 1年以内に紹介したことがある（→問 6-2へ）
2. 紹介したことがない（→問 6-3へ）
3. 以前紹介したことはあるが、1年以上紹介していない（→問 6-4へ）

問 6-2 問 6-1で「1 1年以内に紹介したことがある」とお答えいただいた医療機関様におたずねします。笠岡市立市民病院に紹介していただいた理由についてお聞かせください。（〇はいくつでも）

1. 紹介する病院のことをよく知っているから（認知している）
2. 患者から市民病院に紹介してほしいと希望があったから
3. アクセスが良いから
4. 顔見知りの先生がいて相談しやすいから
5. 患者の情報提供を迅速に対応してくれるから
6. その他（ ）

問 6-3 問 6-1で「2 紹介したことがない」とお答えいただいた医療機関様におたずねします。笠岡市立市民病院に紹介したことがない理由についてお聞かせください。（〇はいくつでも）

1. 希望する診療科がない ⇒その診療科をご記入ください（ ）科
2. 希望する内容の検査ができない（検査名： ）
3. 該当する診療機能がない（機能名： ）
4. 知り合いの医師がいない。医師の医療観、技量が不明である。
5. 紹介する病院は他に決まっている（医療機関名： ）
6. その他（ ）

問 6-4 問 6-1 で「3 以前紹介したことはあるが、1 年以上紹介していない」とお答え
 いただいた医療機関様におたずねします。紹介していない理由についてお聞か
 せください。(〇はいくつでも)

1. 紹介手順が面倒
2. 紹介した患者が戻されない
3. 紹介後の報告がない、または報告が遅い
4. 期待したような治療効果が得られなかった
5. 紹介時の対応が良くなかった
6. より連携の強い病院への紹介を優先する
7. 医師の医療観、技量が分かる病院・診療所への紹介を優先する
8. その他 ()

問 7 医療機関に紹介する場合に、特に重視する選択基準について、優先度の高い上位 3 項
 目をお答えください。(該当する項目の番号をご記入ください)

第 1 優先項目 ()	第 2 優先項目 ()	第 3 優先項目 ()
1. 患者の疾患や症状等に合う専門医を備えている		
2. すぐに診てくれる		
3. 紹介手続きの分かりやすさ		
4. 施設・設備が充実している		
5. 患者の通いやすさ		
6. 医師会や同窓等の人のつながり		
7. 紹介先での治療終了後に自院への逆紹介がある		
8. その他 ()		

問 8. 当院からの逆紹介について、お聞かせください。

問 8-1 1 年以内に当院からの逆紹介がありましたか。

1. あり (→問 9 へ)	2. なし (→問 8-2 へ)
----------------	------------------

問 8-2 当院からの逆紹介について、受け入れ可能であるかお聞かせください。

1. 可能	2. 患者の病態による	3. 不可	4. その他 ()
-------	-------------	-------	------------

問 9. 今後、当院との連携強化を希望されますか。

1. 希望する	2. 希望しない
---------	----------

問 10. 新しく整備する笠岡市立市民病院に対して、特に充実してほしい医療・患者サービスについて、優先度の高い上位 3 項目をお答えください。(該当する項目の番号をご記入ください)

第 1 優先項目 ()	第 2 優先項目 ()	第 3 優先項目 ()
1. 救急医療や小児医療, 災害時, へき地医療等の公的病院としての役割		
2. 慢性期の機能への対応		
3. 市民の健康増進, 疾病予防への貢献		
4. 専門性の高い医療		
5. 検査機器の整備		
6. 回復期(リハビリテーション機能)の充実		
7. 看取り機能		
8. 在宅医療の積極的な支援		
9. その他 ()		

問 11. 公的病院の役割として充実してほしいと考える, 医療機能や診療体制の具体的な内容について教えてください。(〇はいくつでも)

問 11-1 救急医療

1. 内科系救急の継続	2. 外科系救急の提供	3. その他 ()
-------------	-------------	------------

問 11-2 小児医療

1. 外来機能の継続	2. 専門外来の実施(予防接種, アレルギー等)	3. 入院機能の継続
4. 夜間・休日対応	5. 発達障害・療育の提供の継続	6. その他 ()

問 11-3 がん医療

1. がん検診の実施	2. 化学療法の実施	3. 緩和ケア外来の実施
4. 緩和ケア病棟の設置	5. その他 ()	

問 11-4 心疾患医療

1. 造影 CT 検査の実施	2. 負荷心電図検査の実施	3. 回復期リハビリの実施(入院)	4. 維持期リハビリの実施(外来)
----------------	---------------	-------------------	-------------------

問 11-5 脳血管疾患医療

1. t-PA 静注療法の実施	2. 回復期リハビリ(嚥下・高次脳機能障害)への対応	3. 回復期リハビリ(身体障害)への対応
4. 在宅訪問リハビリの実施	5. 脳ドックの実施	6. その他 ()

問 11-6 糖尿病医療

1. 専門外来の実施	2. 教育入院の実施	3. 栄養指導の実施	4. 特定保健指導の実施
5. その他 ()			

問 11-7 高齢者医療・認知症疾患

1. もの忘れ外来の実施	2. ACP の実施	3. サルコペニア, ロコモ, フレイル対策
4. その他 ()		

問 11-8 へき地医療 (離島)

1. 離島への医師派遣頻度の拡大	2. オンライン診療の実施	3. 巡回診療の拡充
4. その他 ()		

問 11-9 在宅医療

1. 訪問診療の実施	2. 訪問看護の実施	3. 訪問リハビリの実施
4. 訪問栄養指導の実施	5. ターミナルケア(看取り)	6. その他 ()

問 11-10 その他, 地域で不足していると思う医療機能について, 教えてください。

--

問 12 笠岡市立市民病院に対するご要望やご意見がありましたら, ご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。